

Market Report

2023年10月号



インドネシアのパーム油生産量及び価格見通し

1. 実績

全てのFFB生産州で2023年9月のFFB価格は2023年8月のFFB価格に比べ上昇した。FFBの最高値は西スマトラ州の平均樹齢10～20年のもので、2,520.40ルピア/kg、最低値は西パプア州の1,909.59ルピア/kgであった。一方、CPO価格の最高値はNAD州で11,029.18ルピア/kg、最安値は西スラウェシ州で10,216.70ルピア/kgを記録した。

2. 見通し

インドネシアのほぼ全域で発生している干ばつの影響がいまだに続いていることで、アブラヤシの生産量に大きな影響を与えている。アブラヤシは年間平均2,000-2,500mmの降雨量を必要とするのに対し、BMKGの予測では年間平均1,200mmの降雨量に減少しているとされる。降雨量の減少はアブラヤシの収量ポテンシャルを制限する主要因と考えられる。

